

Market News - 2016.June (No.17)

謹啓 青葉の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて表記の件、Market News 6月号（No.17）を発行致しましたので、ご一読頂けますと幸いです。引き続き弊社並びに弊社取り扱い製品をよろしくお願い申し上げます。

敬具

(1) 米国産フレンチフライ製品の需給バランス

米国産冷凍ポテト加工品（主にフレンチフライ製品）の月末時点在庫量、月別輸出量データ、米国ポテト製品加工主要 9 州における原料消費量データを以下にまとめた。2015 年 10 月以降の月末製品在庫量は前年割れが続いており（表①）、同一期間における製品輸出量は前年を大きく上回る（表②）。当該データから、米国産フレンチフライ製品の輸出は好調であり、製品の供給が需要に追いついていないと読み取ることも出来るが、昨年は米国西海岸の港湾労使交渉問題による影響もあったため、その判断は難しい。

一方、同一期間での米国ポテト製品加工主要 9 州における原料消費量はコロンビアベイスン地区を除いて前年を下回っており（表③）、冷凍ポテト加工品向け原料消費量は前年横這いとなっている。フレンチフライメーカー各社の技術革新により、製造時の原料歩留が向上していることは事実だが、加工向け原料消費量が前年を上回っていない点については疑問が残る。現時点でフレンチフライメーカー各社は例年よりも多くの貯蔵原料を有しており、こうした状況からフレンチフライメーカー各社は 16 年クロープにおける原料栽培農家との契約物量を軒並み減少させている。原料栽培農家との来期原料契約価格に上昇は見られていないが、フレンチフライメーカー各社は米国内フレンチフライ製品価格の値上げを実施しており、現時点の来期製品価格見通しは不透明である。

【表① 米国冷凍ポテト製品・月末在庫量推移】 Source: USDA Monthly Cold Storage report

(単位：万トン)

項目	年/月	9/30	10/31	11/30	12/31	1/31	2/29	3/31	期間平均
冷凍ポテト製品 在庫量合計	2014-15 年	47.16	49.87	50.15	46.74	49.52	51.39	36.00	47.26
	2015-16 年	47.60	49.42	47.90	45.60	45.94	47.44	33.20	45.30
	前年比(%)	100.9%	99.1%	95.5%	97.6%	92.8%	92.3%	92.2%	95.8%

【表② 米国冷凍ポテト製品・輸出実績推移】 Source: US International Trade Commission database

(単位：万トン)

分野	年度	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	期間合計
冷凍ポテト加工品 輸出量	2014-15 年	6.96	8.08	6.09	7.26	7.03	8.09	8.56	28.40
	2015-16 年	7.51	8.91	9.15	6.72	7.74	8.79	7.78	32.28
	前年比	107.9%	110.2%	150.3%	92.5%	110.1%	108.6%	91.0%	113.7%

【表③ 米国ポテト製品加工主要 9 州・9-3 月加工向け原料消費量】 Source: North American Potato Market News

(単位：万トン)

地域	12/13 年	13/14 年	14/15 年	15/16 年	前年比
アイダホ州 (オレゴン州マルヒュア郡を含む)	257.4	243.8	248.0	243.6	98.3%
コロンビアベイスン地区 (ワシントン州・オレゴン州一部)	262.7	267.7	260.1	276.6	106.3%
メイン州	19.5	16.7	15.8	14.5	92.2%
その他 (コロラド、ミネソタ、ネバダ、ノースダコタ及びウィスコンシン州)	114.2	107.5	129.5	122.4	94.5%
9 州消費量合計	658.3	635.7	653.3	657.2	100.6%
冷凍ポテト加工向け原料消費量	521.6	512.6	533.8	533.8	100.0%
デハイポテト加工向け原料消費量	136.7	123.1	119.5	123.4	103.2%

(2) 米国秋作産並びにカナダ産原料じゃがいも作付面積予測 (単位: 千エーカー *2016 年は NAPMN 紙予測)

NAPMN 紙が直近で発表している米国秋作産並びにカナダ産原料じゃがいもの 2016 年作付面積予測は以下表中青字の通り (2016 年数値は現時点で NAPMN 紙予測値)。2016 年の作付面積は米国・カナダ共に前年を下回る見通しとなっている。

国名	州名	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年*	前年比
米国秋作産	アイダホ州	317.0	321.0	325.0	326.0	0.3%
	ワシントン州	160.0	165.0	170.0	166.0	-2.4%
	オレゴン州	40.0	39.0	39.0	37.0	-5.1%
	コロラド州	54.8	60.2	58.2	58.0	-0.3%
	西部地区合計	571.8	585.2	592.2	587.0	-0.9%
	ノースダコタ州	81.0	79.0	82.0	80.0	-2.4%
	ミネソタ州	46.0	42.0	41.0	40.0	-2.4%
	ウィスコンシン州	62.5	65.0	63.0	62.0	-1.6%
	ネブラスカ州	18.5	18.0	16.0	17.5	9.4%
	ミシガン州	44.5	43.0	46.0	46.0	0.0%
	中央地区合計	252.5	247.0	248.0	245.5	-1.0%
	メイン州	55.0	51.0	51.0	50.0	-2.0%
	ニューヨーク州	17.5	16.0	15.0	14.5	-3.3%
	東部地区合計	72.5	67.0	66.0	64.5	-2.3%
	その他地域	42.5	40.2	38.4	37.0	-3.6%
米国合計	939.3	938.4	944.6	934.0	-1.1%	
カナダ産	プリンスエドワードアイランド州	89.0	90.5	89.5	89.0	-0.6%
	ニューブランズウィック州	48.0	48.2	48.2	47.0	-2.5%
	ノバスコシア州	1.9	1.7	1.6	1.5	-6.3%
	ニューファンドランド州	0.5	0.4	0.4	0.4	0.0%
	沿海州地区合計	139.4	140.8	139.7	137.9	-1.3%
	ケベック州	42.3	42.3	42.3	41.0	-3.1%
	オンタリオ州	38.0	35.5	34.8	34.0	-2.3%
	マニトバ州	70.0	63.0	67.3	64.5	-4.2%
	サスカチュワン州	7.0	6.4	6.0	6.0	0.0%
	アルバータ州	52.5	53.0	53.1	54.0	1.7%
	プレーリー地区合計	129.5	122.4	126.4	124.5	-1.5%
	ブリティッシュコロンビア州	6.2	5.9	5.7	5.8	1.8%
	カナダ合計	355.3	346.8	348.8	343.2	-1.6%
【米国秋作産・カナダ合計】		1,294.6	1,285.2	1,293.4	1,277.2	-1.3%

Source: NAPMN & Statistics Canada

(3) 米国アイダホ州原料じゃがいも圃場視察

5月17日に弊社スタッフがアイダホ州の原料じゃがいも圃場を訪問のうえ、生育状況を確認した。本年は春先から気温が例年を上回り、種芋の作付け作業、発芽、塊茎の生育は例年よりも早いペースで順調に進んでいるとのこと。昨年は6月後半から大型の熱波に見舞われ、原料の収量、単収、品質に大きな被害もたらされた。今後の気象動向が注目される。



(4) 冷凍フレンチフライ製品(税番コード HS 2004.10) 第1四半期国別取り引き量 (単位: 万トン)

NAPMN 紙は 5/25 号にて、本年第 1 四半期におけるフレンチフライ製品の国別取り引き量データを発表した（本データは輸出入を含み、EU 圏内、米国⇄カナダ間などの同一経済圏取り引き量を含まない）。第 1 四半期においては、ブラジルが実質的な世界第 1 位のフレンチフライ製品輸入国となった。ブラジルの輸入量は前年同期比 +7.7%であったが、日本の輸入量は前年同期比△15.9%となった。第一四半期における中国の取り引き量は前年同期比 +53.2%となった。

No.	国名	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	前年比
1	ブラジル	6.6	7.0	7.8	8.4	7.7%
2	日本	6.3	7.9	9.3	7.8	-15.9%
3	サウジアラビア	3.9	5.3	6.1	6.7	9.5%
4	中国（香港・マカオ含む）	3.6	3.1	3.3	5.0	53.3%
5	中央アメリカ諸国（掲載外）	3.2	3.6	4.0	4.0	-1.1%
6	メキシコ	3.1	3.1	4.0	3.5	-12.8%
7	オーストラリア	2.1	2.4	2.6	2.9	11.2%
8	韓国	2.0	1.9	3.2	2.8	-14.4%
9	チリ	1.3	1.7	1.7	2.5	44.7%
10	フィリピン	1.2	1.6	2.4	2.4	0.6%
11	ロシア	2.0	2.5	2.1	2.1	3.7%
12	中東諸国（掲載外）	1.7	2.2	2.8	2.1	-26.1%
13	南アメリカ諸国（掲載外）	1.9	1.8	1.9	2.0	8.9%
14	マレーシア	1.6	1.9	2.1	1.7	-17.6%
15	アフリカ諸国	1.9	1.8	1.9	1.6	-16.4%
合計		50.0	57.9	66.4	66.2	-0.4%

Source: Global Trade Atlas

(5) 2016 年 4 月 日本の冷凍ポテト製品輸入量 (単位: トン)

2016 年 4 月における日本の冷凍ポテト製品輸入量は前年比 35.4%減の 25,674 トンとなったが、2015 年 3~4 月は米国西海岸の港湾荷役労使交渉妥結により北米製品の輸入量が急増しており、ヨーロッパやニュージーランドからの輸入量も急増していたことから、本年 3~4 月の冷凍ポテト製品輸入量は 2015 年比で大きく落ち込んだ (2014/15/16 年 1~4 月における各月輸入量は以下表の通り)。
米国からの輸入量は累計でも前年を割り込み、カナダからの輸入量も大きく減少している。これまで日本の輸入量増加を支えてきたベルギー、オランダからの輸入量も、その伸び率に鈍化が見られ始めている。今後の市場動向と市場規模の推移が注目される。

【表① 冷凍ポテト製品輸入量サマリー】

輸入国	2016 年 4 月	前年同月比	15 年総輸入量	16 年総輸入量	前年累計比
アメリカ	18,717	65.7%	240,011	80,271	89.6%
ベルギー	2,214	61.7%	34,022	10,333	103.9%
カナダ	1,105	37.1%	27,511	5,874	58.3%
オランダ	2,021	78.9%	19,563	7,052	110.6%
ニュージーランド	165	26.5%	3,091	630	40.3%
ドイツ	289	164.2%	2,565	1,199	160.6%
エジプト	44	66.7%	1,742	68	16.2%
フランス	64	50.2%	1,514	611	130.7%
中国	1,008	101.3%	11,320	3,519	90.1%
その他	48	36.1%	767	209	52.0%
輸入量合計	25,674	64.6%	342,105	109,765	88.9%

【表② 2014/15/16 年 1~4 月の冷凍ポテト製品輸入量サマリー】

年	1 月	2 月	3 月	4 月	1-4 月計
2014 年	29,525	25,851	26,885	28,210	110,471
2015 年	25,594	22,943	35,135	39,761	123,433
2016 年	26,853	28,422	28,816	25,674	109,765
2014 年比	90.9%	109.9%	107.2%	91.0%	99.4%
2015 年比	104.9%	123.9%	82.0%	64.6%	88.9%

出典: 財務省貿易統計 (税番 HS2004.10 及び 0710.10 合計値)

(6) 冷凍野菜新製品販売について (1kgx12 規格)

シンプロット・ブランドの米国産グリーンピース 1kg の販売を 7 月より開始する予定です。サンプルは用意が出来次第ご提供させていただきます。
製品の詳細につきましては弊社営業担当までお問い合わせ下さい。

商品コード	製品名	規格	USDA 規格
14580206470546	グリーンピース	1kgx12 袋/ケース	AAA

以上